

スピーカー付 リモートコマンダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RM-PS5TV

© 2003 Sony Corporation Printed in China

主な特長

- 本製品は高齢化による視力低下の方にも使いやすい配色を使用しています。本機は、視認度の高い配色になっています。色の組み合わせが、人の目に付きやすいかどうかの度合いを視認度といいます。
- テレビの音声を身近に楽しめるスピーカー付きリモコン。人の声や生活音など、周りの騒音でテレビの音声が聞きづらいときに便利です。
- 明瞭性の高い小型スピーカーにより、テレビの音声を聞きやすくしています。
- スピーカー用の電池を使わずに音声を楽しむこともできます。
- 5 mのロングコードでテレビからはなれて音声を楽しむことができます。
- スピーカーの音量を調節しやすい音量ジョグダイヤル。
- 押しやすく、見やすい大きなボタン。

使用上のご注意

取り扱いについて
本機を落としたり、またはぶつかけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にはこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

電源を切る

ACパワーアダプターをコンセントから抜く

お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなど人身事故が生じます。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を指示する記号
<div>火災</div> <div>感電</div>	<div>指示</div>
行為を禁止する記号	
<div>禁止</div> <div>接触禁止</div> <div>ぬれ手禁止</div>	

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
アルカリ、マンガン

危険 乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときや交流電源で使用するときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

警告 下記の注意を守らないと、火災・感電により大けがの原因となります。

火災 感電

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因になることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

指定以外のACパワーアダプターを使わない
破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚損の原因となります。

注意 下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない
感電の原因となることがあります。

注意 下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれ手禁止

大音量で長時間つづけて聞きすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

通電中のACパワーアダプターに長時間ふれない
長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

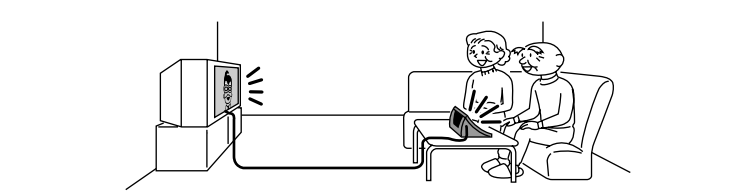
内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

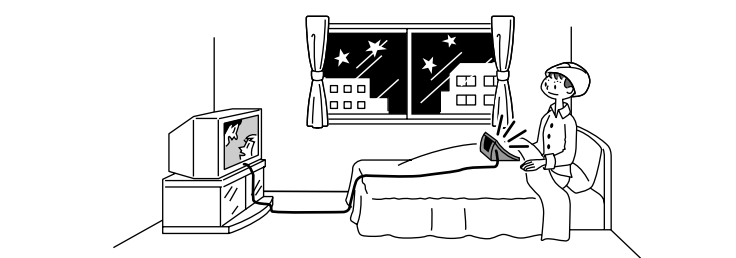
湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない
火災や感電の原因になることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

使用例

リビングで・・・
お手元で、お好みの音量で楽しめます



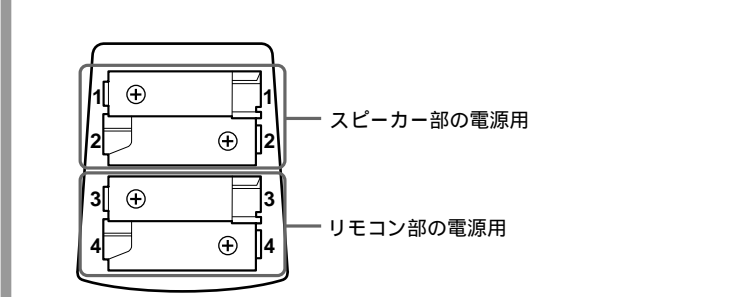
寝室で・・・
隣、近所への音もれを気にせず、深夜番組を楽しめます



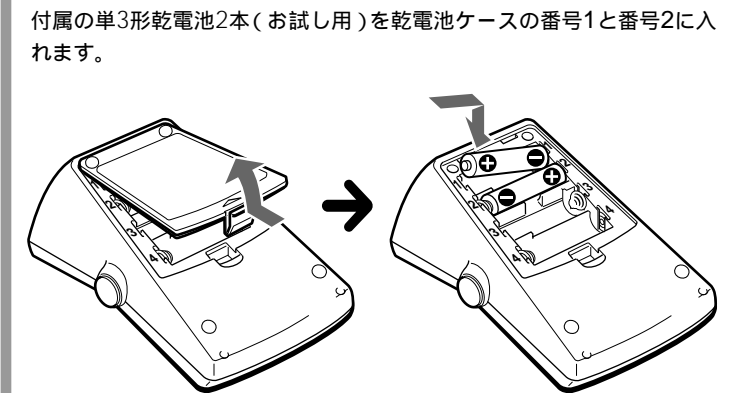
準備

スピーカー部の電源を準備する

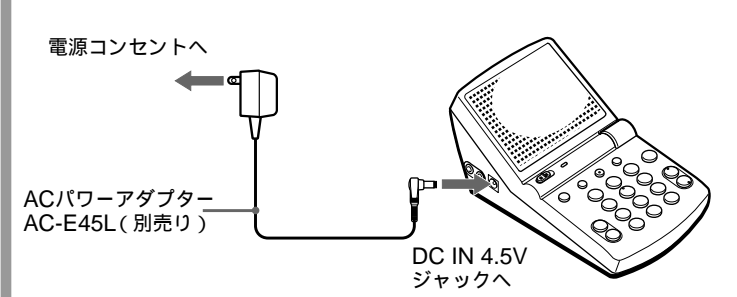
スピーカーは、乾電池またはACパワーアダプターのどちらでも動作します。乾電池ケースの番号1と番号2の乾電池(2個)がスピーカー用になります。



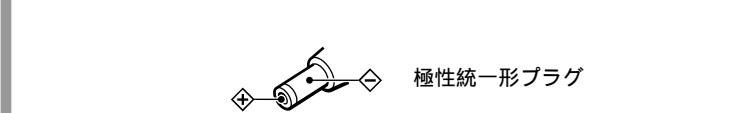
乾電池で使うには
付属の単3形乾電池2本(お試用)を乾電池ケースの番号1と番号2に入れます。



電源コンセントにつないで使うには

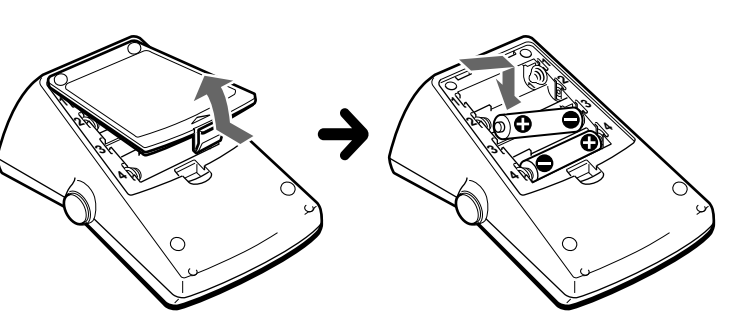


ご注意
この製品には、上記の別売りACパワーアダプター(極性統一形プラグ・JEITA規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になります。



リモコン部の電源を準備する

リモコンは、乾電池でのみ動作します。乾電池ケースの番号3と番号4の乾電池(2個)がリモコン用になります。



ご注意

- 電池を入れる方向を間違えるとお買い上げ時の設定(ソニー製品用)に戻ってしまうことがあります。電池の交換は20分以内に行ってください。電池を取り出したまま20分以上たつと、お買い上げ時の設定(ソニー製品用)に戻ってしまうことがあります。お使いのテレビの操作ができなくなってしまったときは、もう1度「準備」の「リモコンのメーカー設定をする」の手順をやり直してください。
- スピーカー部とリモコン部の乾電池は、それぞれ異なります。乾電池ケースの番号1と番号2の乾電池(2個)がスピーカー用、番号3と番号4の乾電池(2個)がリモコン用になります。リモコンの動作距離が短くなったり、またはボタンを押しても反応がないときは、番号3と番号4の乾電池を交換してください。

リモコンのメーカー設定をする

お買い上げ時はソニーのテレビが操作できるようになっています。他社製のテレビのリモコンとして使うには、必ずメーカー設定をしてください。また、ソニーのテレビでも、うまく操作できない場合はこの設定をしてください。

ご注意

- メーカー番号一覧表にあるメーカーの機器でも、年代・機種によっては、操作できないものや、一部の機能が操作できないものもあります。本機はテレビ専用のリモコンです。DVDやHDDなどを内蔵したテレビには対応していません。
- ビデオ一体型テレビは、テレビ部のみ操作が可能です。
- 本機はBSデジタル、110度CSデジタル、CS、地上デジタルチューナー内蔵テレビには対応していません。
- コンピュータ用モニター(TVチューナー内蔵型を含む)には対応していません。

1 メーカー設定をする

テレビ電源ボタン

数字ボタン

メーカー	メーカー番号(テレビ電源ボタンを押したまま、2つの数字ボタンを順に押します)
ソニー	①-①、①-②、①-③、①-④、①-⑩
パナソニック	②-①、②-②、②-④
東芝	③-①
日立	④-①、⑤-①、⑥-①、⑥-②、④-③
三菱	⑤-①、⑤-②、⑥-③、②-①
ビクター(JVC)	⑥-①、⑥-②、⑥-②
サンヨー	⑦-①、⑦-②、⑦-③、⑦-④、⑦-⑥
アイワ	①-①、⑦-⑦、①-①、⑦-⑥、⑦-⑩
シャープ	⑧-①、⑧-②
フナイ	⑧-⑦、⑧-⑧、⑧-⑧、⑧-⑩、⑧-⑩、⑧-⑩
PRECIOUS	
NEC	⑨-①、⑨-②、⑨-①
富士通	⑨-⑦、⑩-⑨
バイオニア	⑩-①
フィリップス	⑩-①
その他	⑩-①、⑩-②、⑩-③、⑩-④、⑩-⑤、⑩-⑥、⑩-⑦、⑩-⑧、⑩-⑨、⑩-⑩、⑩-⑩、⑩-⑩、⑩-⑩

① テレビ電源ボタンを押しながら、数字ボタンでメーカー番号を押す(右記「メーカー番号一覧表」参照)
メーカー番号が何通りかある場合は、まず一番左に書いてある2つのボタンの組み合わせから試してください。

② テレビ電源ボタンから指を離す

例)松下のテレビの場合

1 テレビ電源ボタンを押したまま2 ①と押す。

2 テレビ電源ボタンから指を離す。

3つのボタンを同時に押しても設定できません。電源ボタンは、最後まで押したまま離さずに、数字ボタンの②、①を順に押してください。

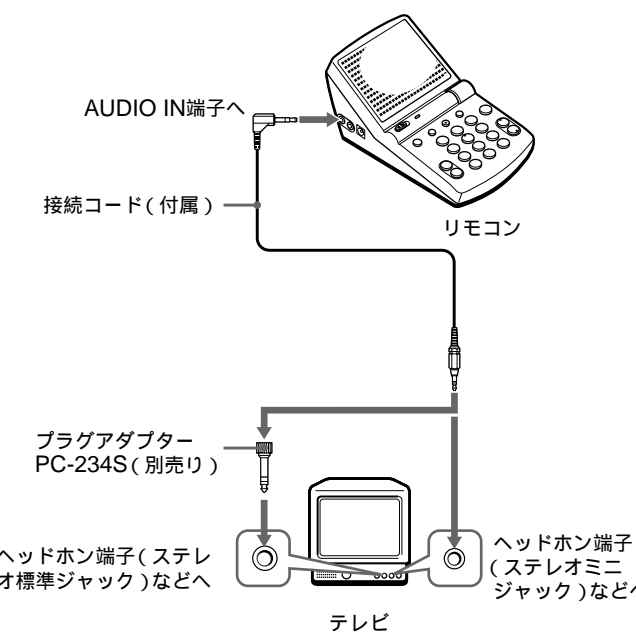
2 正しく設定できたか確認する

本機でテレビの電源入・切やチャンネルの切り換えをしてみてください(操作のしかたは裏面参照)。うまく操作できない場合は、メーカー設定をやり直してください。また、メーカー番号が何通りかある場合は、違う番号で試してみてください。それでもうまく操作できない場合は、他社のメーカー番号を試してみてください。

設定が終わったら
正しく設定できたら、そのメーカー番号を電池ふたの内側のラベルに記入しておくことをおすすめします。

ご注意


- ヘッドホン端子の配置や形状は、テレビにより異なります。お持ちのテレビのヘッドホン端子については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- テレビを適当な音量にしてから、本機の音量ジョグダイヤルで音量を調節してください。



商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル  0570-00-3311
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は... 03-5448-3311
(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX 0466-31-2595

受付時間 : 月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35